

清水港 港勢

PORT OF SHIMIZU

2019年版

発行日：2019年（平成31年）4月1日

発行者：静岡県清水港管理局

〒424-0922 静岡市清水区日の出町9-25

TEL 054-353-2203 FAX 054-354-0380

<http://www.portofshimizu.com>

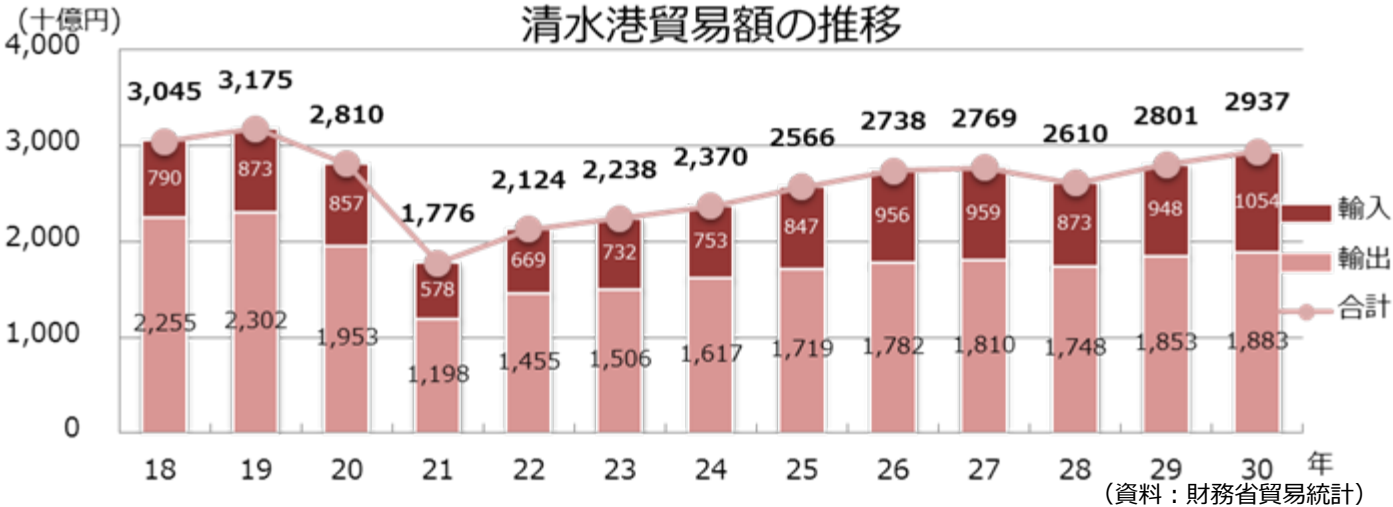
●清水港の概要

項目	事項	説明	備考
港湾種別	港湾法上の分類	国際拠点港湾(全国18港) (国際海上貨物輸送網の拠点となる港湾)	重要港湾 : 102港(海上輸送網の拠点となる港湾) 港湾法で定められた港 : 994港
面積	港湾区域と臨港地区 (国際拠点港湾の中で最小)	1,755ha	水面の面積(港湾区域) : 1,253ha 陸の面積(臨港地区) : 502ha
港勢	貿易額 (平成30年速報値)	総額 2兆9,371億円 輸出額 : 1兆8,827億円 輸入額 : 1兆 544億円	<清水港の全国順位> (平成29年) 輸出額 9位、輸入額16位、輸出入合計額11位 <輸出額上位10港> (平成29年)
	主な貿易相手国 (貿易額ベース) (平成30年速報値)	<上位3国> 輸出 : ①アメリカ ②中国 ③タイ 輸入 : ①中国 ②タイ ③台湾	①名古屋港 ②成田空港 ③横浜港 ④東京港 ⑤神戸港 ⑥関西空港 ⑦大阪港 ⑧三河港 ⑨清水港 ⑩博多港 ※財務省貿易統計による。 (清水港には焼津、沼津、浜松、興津の各出張所、及び下田監視署の通関分を含む)
	入港船舶 (平成30年速報値)	総数 8,097隻 外航船 : 1,850隻 内航船 : 6,247隻	(外航船) コンテナ船1,418隻、その他432隻 最大入港船 : AL NUAMAN (マーシャル諸島船籍、136,980総トン、LNGタンカー) 他1隻 最大コンテナ船 : NYK ARCADIA 他 (パナマ船籍、105,644総トン) (内航船) コンテナ船586隻、その他5,661隻 (カーフェリー含む)
	取扱貨物量 (平成30年速報値)	総量 1,894万トン 輸出 : 454万トン 輸入 : 824万トン 移出 : 160万トン 移入 : 456万トン	<上位3品目> (輸出) 自動車部品、紙・パルプ、産業機械 (輸入) LNG(液化天然ガス)、化学薬品、紙・パルプ (移出) 完成自動車、動植物性製造飼肥料、自動車部品 (移入) その他輸送機械、揮発油、その他石油
	コンテナ取扱個数 (平成30年速報値)	総数567,460TEU (実入+空) 外国貿易 : 483,450TEU 内国貿易 : 84,010TEU	定期コンテナ航路 : 27航路(平成31年3月末現在) ※TEU=Twenty Foot Equivalent Units(20フィートコンテナ換算) 20ftコンテナの大きさは: 長20ft(6.06m)×幅8ft(2.44m)×高(2.59m)≒38m ³
位置		日本列島のほぼ中央	東京まで約180km、名古屋まで約200km
交通網	高規格幹線道路	東名高速清水ICまで3km	新東名自動車道
	一般道路	国道1号静岡バイパス	国道52号(山梨県と直結)
	整備路線	中部横断自動車道(整備中)	新清水JCT~富沢IC、下部温泉早川IC~双葉JCT間開通、平成31(2019)年度全線開通予定
自然	景観	日本のシンボル富士山を借景	富士山が世界文化遺産登録
	地形	日本三大美港のひとつ 三保半島は天然防波堤	※他の2港は神戸港、長崎港 三保松原が、世界文化遺産富士山の構成資産として登録
特長	入出港	24時間入出港可能	
	コンテナ荷役	24時間荷役対応	元日を除く
港湾計画	長期構想	平成31年8月公表予定	
色彩計画	みなと色彩計画	色彩面から港の景観を整備 民官学の協調により実施	シンボルカラー : 「アクアブルー」「ホワイト」 各地区ごとに機能に合ったベースカラー設定
歴史		飛鳥時代	660年頃、齊明天皇の時代に朝鮮半島の戦いを支援するため、軍艦を造って清水港から船出
		江戸時代	江戸、大坂をはじめ各地との物産取引が活発となる
		明治32(1899)年8月4日	開港場指定 国際貿易港としてのスタート
		明治39(1906)年5月13日	初輸出 北米へ静岡茶を神奈川丸で直輸出
		昭和27(1952)年	特定重要港湾指定 静岡県が港湾管理者となる
		昭和45(1970)年	コンテナ船初入港(パシフィックパンカー号) 興津第二埠頭にガントリークレーン初設置(現在は撤去)
		平成11(1999)年	開港100周年
		平成15(2003)年6月	新興津コンテナターミナル供用開始
		平成23(2011)年	国際拠点港湾指定
		平成29(2017)年7月	国際旅客船拠点形成港湾指定
		平成31(2019)年	開港120周年

1 清水港の貿易額（平成30年速報値）

輸出入額：2兆9,371億円
（対前年+4.9%）

区分	輸 出	輸 入
貿易額	1兆8,827億円（対前年+1.6%）	1兆544億円（対前年+11.2%）
概況	2年連続の増加となった。 品目別では、「原動機」、「建設用・鉱山用機械」などが増加し、「二輪自動車」「自動車の部分品」などが減少した。	2年連続の増加となった。 品目別では、「がん具及び遊戯用具」、「液化天然ガス」などが増加し、「半導体電子部品」、「医薬品」などが減少した。



2 清水港コンテナ取扱個数（平成30年速報値）

清水港の平成30年（2018年）コンテナ取扱個数は567,460TEU（外貿・内貿、実入・空の計）で、前年を25,920TEU上回り、前年比4.8%の増加となった。そのうち、外貿コンテナ取扱個数は483,450TEUで、前年比6.8%の増加となった。

●コンテナ取扱個数の推移（平成18～30年）

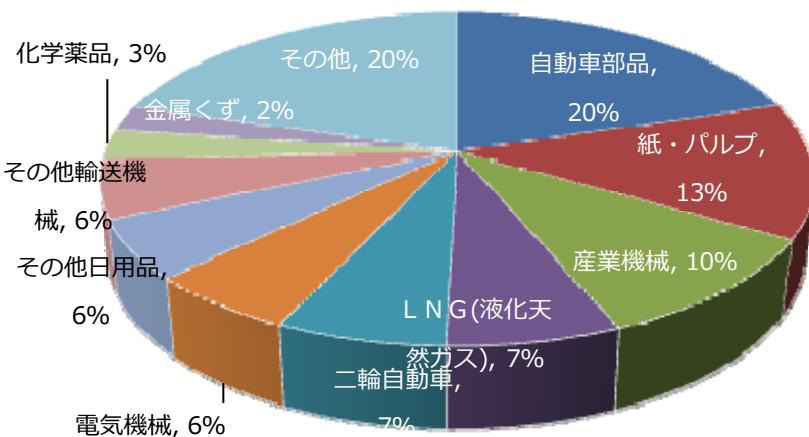
単位：TEU

年	合 計	外国貿易			内国貿易		
		輸 出	輸 入	計	移 出	移 入	計
平成18年	572,399	239,199	184,478	423,677	48,541	100,181	148,722
平成19年	567,479	239,424	191,401	430,825	44,447	92,207	136,654
平成20年	514,930	221,572	189,790	411,362	35,184	68,384	103,568
平成21年	391,682	171,801	152,724	324,525	25,632	41,525	67,157
平成22年	475,174	204,555	188,110	392,665	29,378	53,131	82,509
平成23年	500,431	215,790	195,386	411,176	28,893	60,362	89,255
平成24年	508,021	213,975	200,472	414,447	37,203	56,371	93,574
平成25年	498,726	210,307	197,296	407,603	38,435	52,688	91,123
平成26年	514,990	221,702	206,811	428,513	33,541	52,936	86,477
平成27年	506,965	223,747	205,904	429,651	27,849	49,465	77,314
平成28年	517,349	227,842	216,880	444,722	30,235	42,392	72,627
平成29年	541,540	232,926	219,839	452,765	35,937	52,838	88,775
平成30年	567,460	248,582	234,868	483,450	33,218	50,792	84,010
(対前年比)	104.8%	106.7%	106.8%	106.8%	92.4%	96.1%	94.6%

(注) 数値は実入・空コンテナの合計

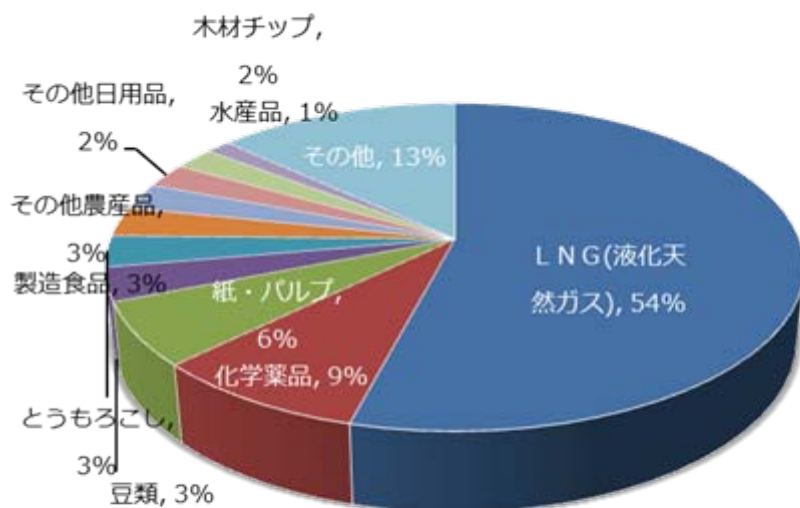
3 外国貿易貨物の主な品目（平成30年速報値）

輸出



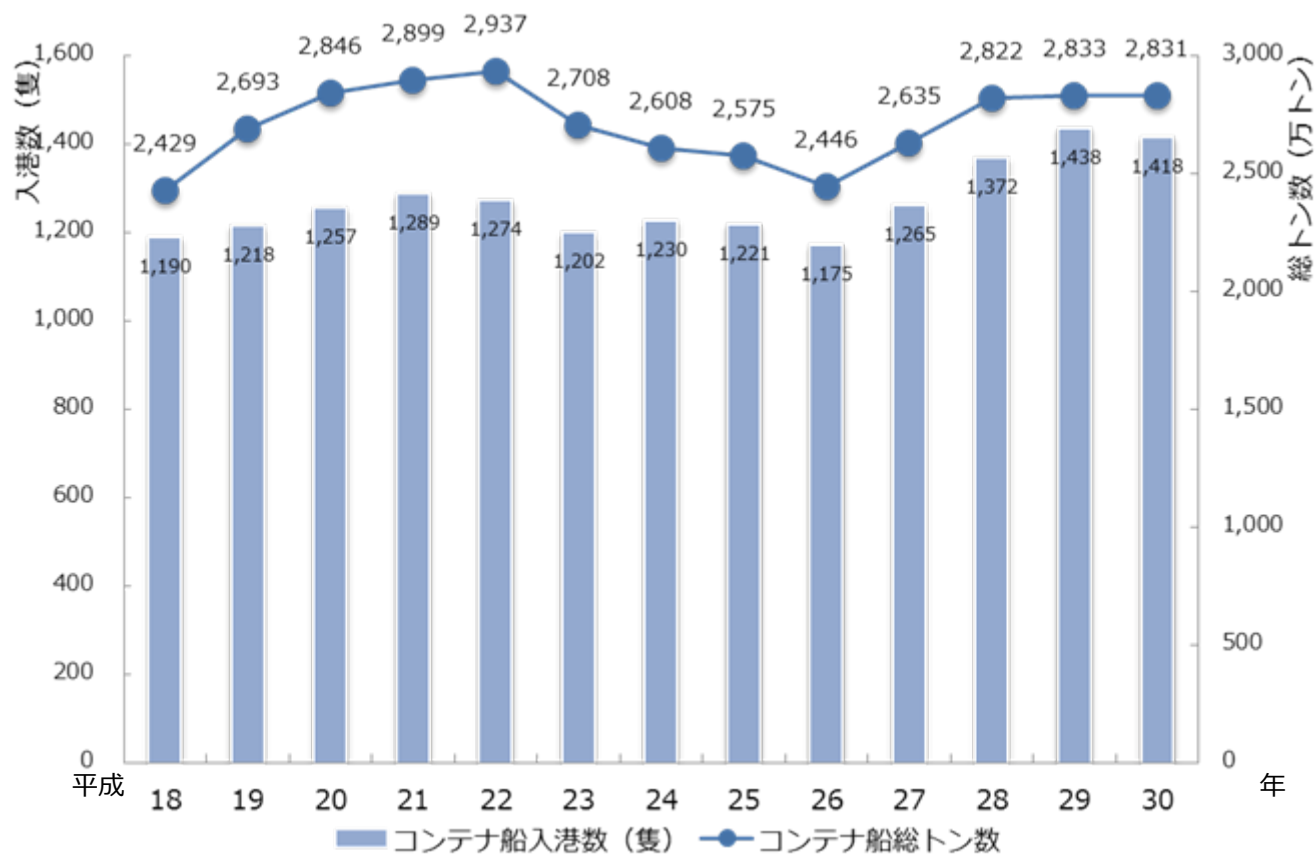
	品目	%	貨物量(トン)
1	自動車部品	20%	924,520
2	紙・パルプ	13%	589,560
3	産業機械	10%	468,980
4	LNG(液化天然ガス)	7%	307,300
5	二輪自動車	7%	298,780
6	電気機械	6%	269,700
7	その他日用品	6%	257,240
8	その他輸送機械	6%	251,992
9	化学薬品	3%	135,250
10	金属くず	2%	111,499
	その他	20%	930,466
	合計		4,545,287

輸入

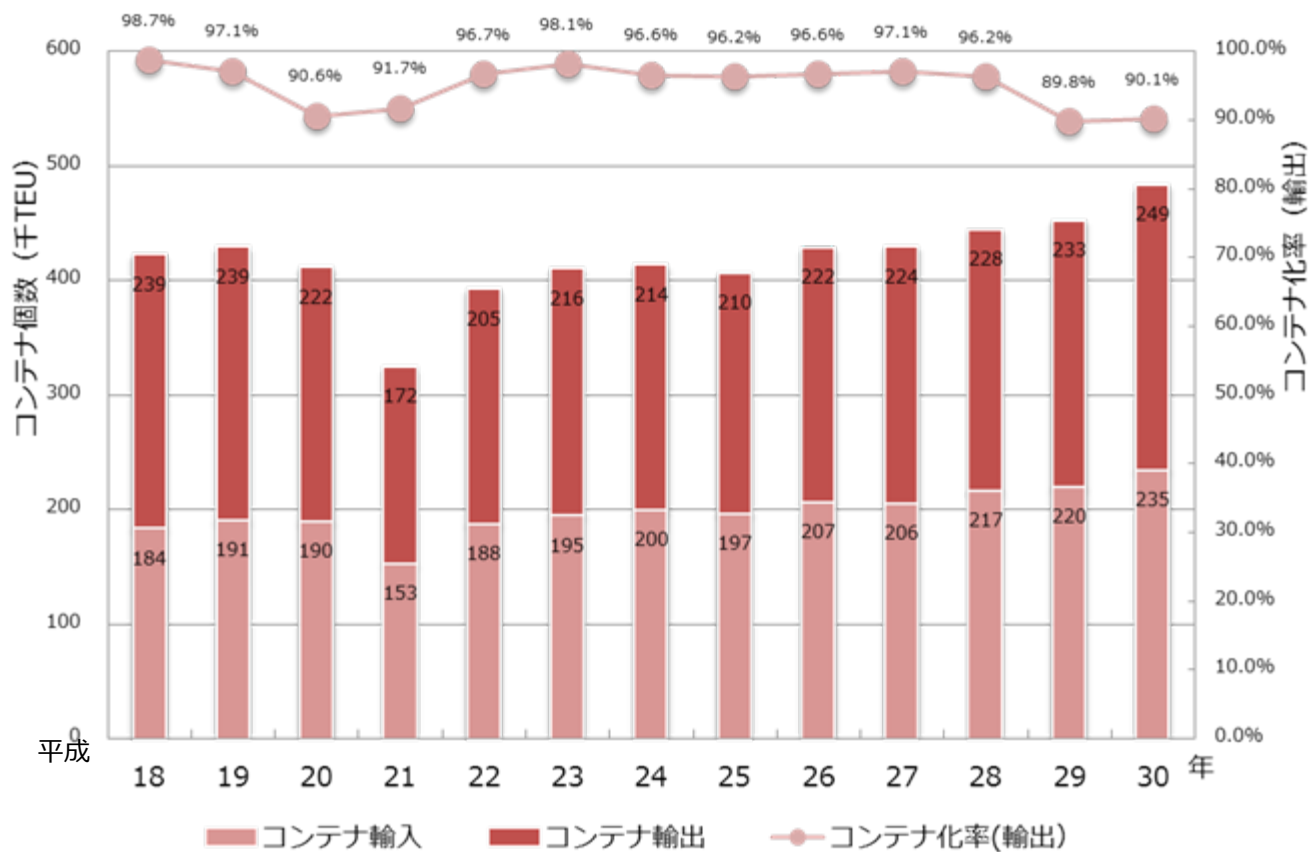


	品目	%	貨物量(トン)
1	LNG(液化天然ガス)	54%	4,457,057
2	化学薬品	9%	708,397
3	紙・パルプ	6%	515,472
4	豆類	3%	270,447
5	とうもろこし	3%	253,708
6	その他農産品	3%	239,317
7	製造食品	3%	215,725
8	その他日用品	2%	198,099
9	木材チップ	2%	182,987
10	水産品	1%	107,023
	その他	13%	1,090,037
	合計		8,238,269

4 清水港外貿コンテナ船入港状況



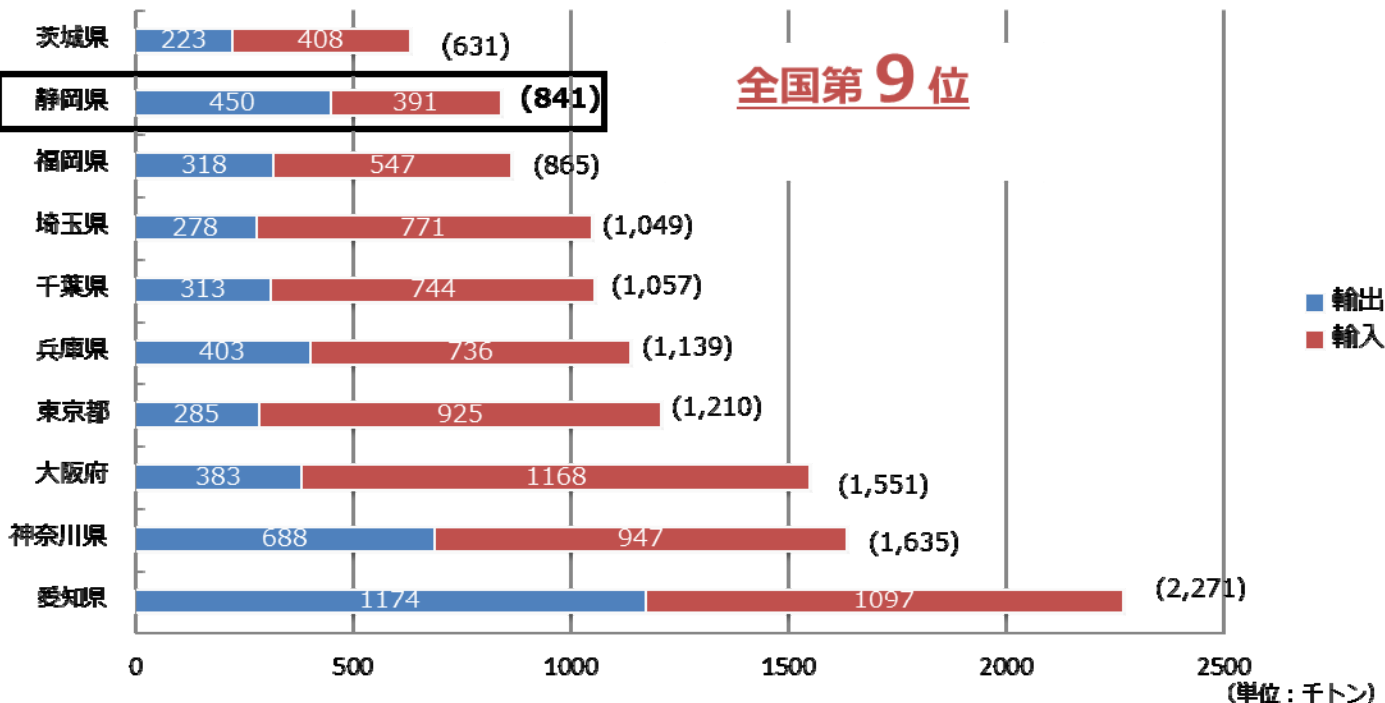
5 清水港外貿コンテナ状況



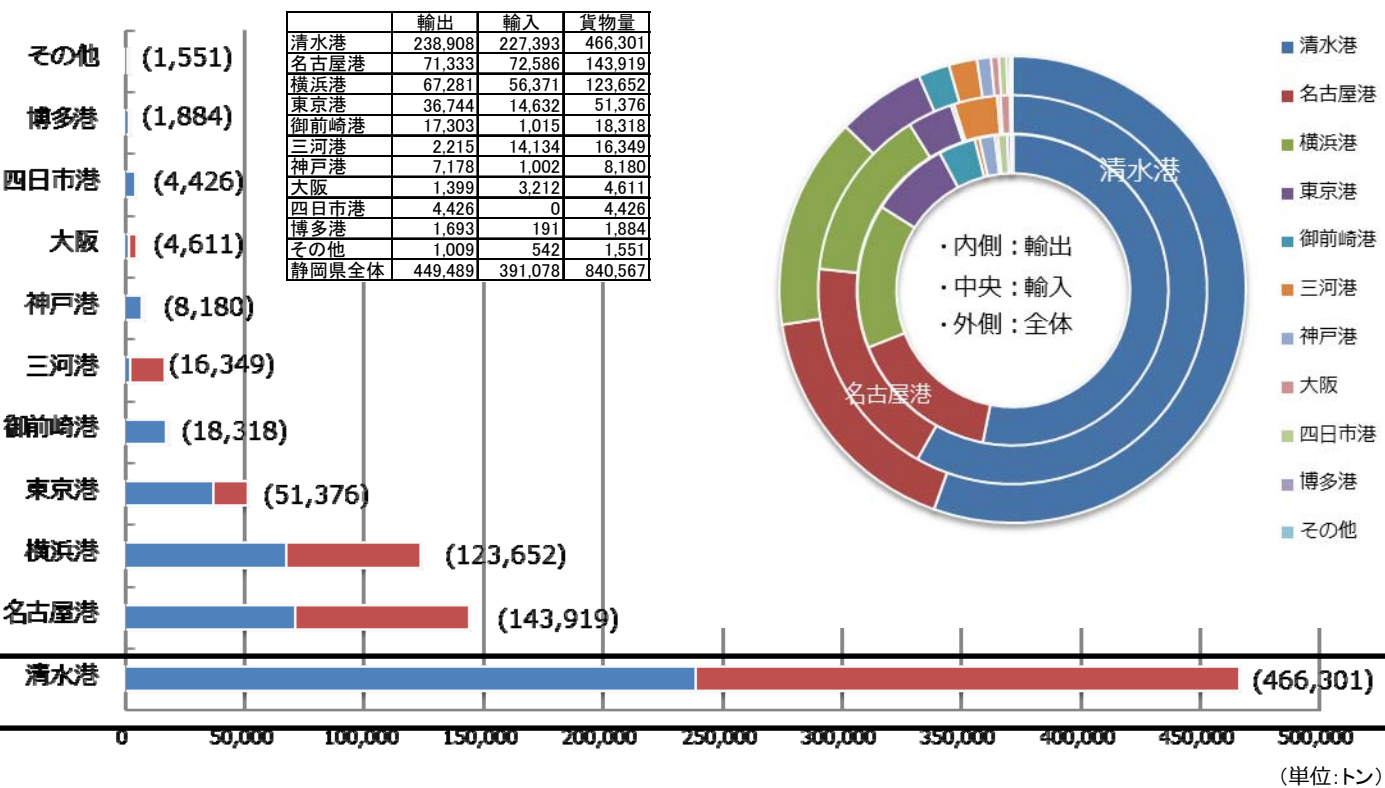
6 静岡県のコンテナ貨物量の状況

平成25年度 全国輸出入コンテナ貨物流動調査 (平成25年11月 1か月分)

(1) 都道府県別 コンテナ貨物取扱量



(2) 静岡県貨物の港別取扱量



7 港湾別のコンテナ取扱貨物量ランキング（2017年確定値）

<単位：TEU>

順位	港湾名	所在地	コンテナ取扱貨物量				
				外貿コンテナ		国内コンテナ	
				出	入		
1	東京	東京都	5,049,240	4,500,156	2,074,752	2,425,404	549,084
2	横浜	神奈川県	2,926,697	2,621,009	1,401,356	1,219,653	305,688
3	神戸	兵庫県	2,924,179	2,218,860	1,185,071	1,033,789	705,319
4	名古屋	愛知県	2,784,108	2,588,600	1,350,576	1,238,024	195,508
5	大阪	大阪府	2,326,851	2,049,701	938,293	1,111,408	277,150
6	博多	福岡県	991,648	848,612	409,217	439,395	143,036
7	那覇	沖縄県	570,580	80,644	38,217	42,427	489,936
8	北九州	福岡県	546,182	474,692	242,484	232,208	71,490
9	清水	静岡県	541,540	452,765	232,926	219,839	88,775
10	苫小牧	北海道	335,411	219,281	103,921	115,360	116,130
11	仙台塩釜	宮城県	261,318	161,094	82,571	78,523	100,224
12	広島	広島県	255,868	164,917	85,183	79,734	90,951
13	四日市	三重県	241,179	196,950	106,517	90,433	44,229
14	新潟	新潟県	226,907	162,422	78,840	83,582	64,485
15	水島	岡山県	172,231	129,616	68,339	61,277	42,615
16	徳山下松	山口県	147,789	71,216	48,559	22,657	76,573
17	川崎	神奈川県	129,298	98,816	44,473	54,343	30,482
18	鹿児島	鹿児島県	128,280	2,406	1,095	1,311	125,874
19	三島川之江	愛媛県	107,142	79,807	38,793	41,014	27,335
20	志布志	鹿児島県	98,962	77,365	37,580	39,785	21,597

※上位20港のみ記載
 出展) 国土交通省港湾局